



現場主義



写真上は鹿児島豪雨災害調査、左は郵便局集配問題で四国4県代表と申し入れ

春名さんのモットーは「現場主義」。災害の現場調査、住民や首長の声をつなぐ政府交渉など、要求のあるところかけつけます。中国、四国、九州・沖縄各県の政府交渉に参加。住民の苦難解決を原点とする日本共産党の活動そのものです。

春名さんのはからいで治療費支給に

大分脳脊髄液減少症患者を支援する会 轟智恵



娘が授業中の事故で脳脊髄液減少症に。不当な治療費の不支給とでたらめな教育行政を正すため春名さんのはからいで直接、国に掛け合い、支給がきました。間違ったことを許さない、行動力のある、頼れる人です。

すため春名さんのはからいで直接、国に掛け合い、支給がきました。間違ったことを許さない、行動力のある、頼れる人です。



憲法9条を守る

基地おしつけは許せない

「憲法9条守れ」と衆院憲法調査会で64回発言、改憲勢力に立ち向かった春名さん。米軍再編に3兆円、基地おしつけの自公政府に、沖縄・岩国など、基地強化反対でがんばる住民と連帯。米軍基地をいつまでもおくことを決めた日米安保条約。その廃棄をかかげる党として、アメリカいいなりの政治をただします。



写真上は岩国基地調査、右中は沖縄県民大会、右下は広島記念式典

憲法守れの立場でいっしょに



沖縄市長 東門美津子

春名さんとは衆院議員時代、憲法調査会などで、「憲法を守れ」「基地強化を許さない」と論陣を張ってきました。再び国政での活躍を期待します。

被爆者切り捨ての政治を変える



広島・被爆者 金子一士

核兵器のない世の中をつくるのが、私たちが生きるあかし。被爆者切り捨ての政治を変えるために、ぜひ春名さんに力になっていただきたい。



http://www.haruna-naoaki.jp/

ホームページで情報公開
毎日更新で読者と双方向

- 「行っつきち戻らんち記ち」のニュースの早いこと。がんばりぶりがひびひと伝わってきます。(70代男性)
- 田舎の事がわかる。(40代男性)
- 燃ゆる思いが伝わる。(40代女性)

「国会議員」春名を語る

●240回こす発言回数



国会秘書 梶浩一

「要求があれば論戦は負けない」と、予算、農水、地方行政、総務、憲法調査会と240回をこえる発言をした春名さん。政府役人に「すぐれた論旨で舌をまく」と言われた論戦力が国政に必要です。

●ためされずみの珠玉の議席を



元参院議員 西岡瑠璃子

平和憲法は絶対に守らねば。国民の願いとかけ離れた国会に歯ざりする思いです。故山原健二郎先生の遺志を受け継いで、再び国政で活躍をと心から願っています。

●セーフガード——産地を守る



タオル会社社長 小野和紀

セーフガード（輸入制限）申請を打ち切った政府は許せない。今治のタオルを守るため国会で質問し、産地と中小業者を激励する春名さんを国政へ送ろう。